



歌手・岩田美智子さんと赤池みつをさん(写真右)

をさん(69・東京都中野坂城町出身の赤池みつ

## 『母の祈り—慰霊美術館に眠るあなたに』発売!

“亡くなった画学生らへの  
慰霊の気持ち込め…”

作詞は坂城町出身・赤池みつをさん

区が、上田市の戦没画学生慰霊美術館「無言館」を題材に作詞した歌曲『母の祈り—慰霊美術館に眠るあなたに』が24日、発売された。同日には、この歌を歌う佐久市出身の歌手・岩田美智子さんが、イトーヨーカドー上田店で発売キャンペーンを実施。100人を超す買い物客や通行者らが歌に聴き入るのを、赤池さんが



イトーヨーカドー上田店での発売キャンペーンには多くの人が訪れた

見守った。

同曲は赤池さんの母親がモチーフ。30年ほど前に太平洋戦争の特攻基地だった鹿児島県・知覧を旅し、先ごろ無言館を訪れたときに構想が固まったという。戦後65年が経過しても癒えぬ遺族の心を思い、亡くなった画学

生らへの慰霊の気持ちを込めた。

詞につながる原体験は、太平洋戦争終戦が間近だった5歳のころ、特攻で亡くなった隣家の若者の葬儀で、「お前もお国のために立派に死ぬのだぞ」と、参列した人たちに声をかけられたことだ。そばで聞いていた母親が赤池さんの手を引き、逃げないように家に連れ帰ったという。悲しいはずの葬儀が、「万歳」という異様さを忘れられずにいた。赤池さんは上田高校卒業。東京国税局を平成11年に退官した頃から作詞に興味がわき、「心を打つ詩を書きたい」と、作家としての活動を続けている。